2025年2月9日 実施

2024年度　板橋区手話講習会進級試験　**実践コース**

（筆記試験問題）

1. 次の文章で正しいものには○、間違っているものには×を解答用紙に記入してください。

① 手話の単語は、基本的に「手の形」・「手の位置」・「手の動き」の組み合わせで構成されています。

② ろう者を呼んだり、話をするときは、軽く肩を叩いたり、手を振って相手に知らせ、目を合わせてから話しかけます。

③ 日本で広く使われている「大曽根式指文字」は、京都府立聾唖学校の教員だった大曽根源助たちがアメリカのアルファベット指文字をもとに考案しました。

④ 10月23日は、1951年に世界ろう連盟が設立されたことを記念して、「手話言語の国際デー」と呼ばれています。日本では2018年から「手話言語の国際デー」を記念するイベントが開催され、全国各地で取り組まれています。

⑤ デフリンピックとは「ろう者のオリンピック」であり、1924年にフランスで第１回夏季大会が開かれました。2025年の第25回夏季大会が日本の東京他で開催されることが決まっています。

⑥ 手話における「表情」の場合、喜怒哀楽の感情表現だけではありません。例えば、小さなボールを表すとき、口や頬をすぼめ、目が細くなり、体も前がかみになります。また質問をするときは眉をひそめたり首を傾けたりします。

⑦ 聴覚障害の種類は、「伝音性難聴」・「感音性難聴」・「重複性難聴」があります。

⑧ 聴覚障害者における「聴力検査」は、「純音気導聴力検査」・「骨導聴力検査」・「語音聴力検査」の３つの検査方法があります。

⑨ 身体障害者障害等級表では1級から7級まであるが、「聴覚障害」の場合は、6級から認定され、5級、4級、3級と続き、最重度で2級とされています。

⑩ 日本では1878年（明治11年）に京都で初めてのろう学校が創立されました。そのろう学校は「京都盲唖院」といいます。

2. 次の文章を読み、（　　）に当てはまる語を、下記の語群の中から選び解答用紙に記入してください。

1) 1760年、（①）で世界で初めてのろう学校が設立されました。

2) デフリンピックの公用語は（②）手話です。

3) 板橋区内の手話サークルは５つの支部があります。
手話の会、高島平・昼、（③）、かめの会、高島平（④）です。

4) 2010年（平成22年）、カナダで開かれた「（⑤）ろう教育会議」で
【手話を否定した(⑥)会議のすべての決議を拒否する】と決議されました。

5) 昭和50年代には、きこえない人の職種は、（⑦）、（⑧）、木工、タイピング、
歯科技工など限られていました。

6) 「たましろの郷」は（⑨）にあります。

7) 手話通訳者には（⑩）があります。

ア. 陽だまり	カ. アメリカ	サ. トロント	タ. 和洋裁
イ. こもれび	キ. ミラノ	シ. 保谷市	チ. 薬剤師
ウ. ほほえみ	ク. フランス	ス. 青梅市	ツ. 自動車整備士
エ. えがお	ケ. イギリス	セ. 印刷	テ. 守秘義務
オ. 国際	コ. バンクーバー	ソ. 医師	ト. 黙秘義務

3. 団体の正式名称の略称を解答用紙に記入してください。

① 一般社団法人 板橋区聴覚障害者協会

② 板橋手話サークル

③ 板橋区登録手話通訳者会

④ 「たましろの郷」板橋後援委員会

2025年2月9日 実施

2024年度　板橋区手話講習会進級試験　　**実践コース**

（筆記試験問題　解答用紙）

（昼・夜）　氏　名

1. 【問1】

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

2. 【問2】

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

3. 【問3】

①	
②	
③	
④	

2025年2月9日 実施

2024年度　板橋区手話講習会進級試験　　**実践コース**

（筆記試験　回答）

（昼・夜）　氏　名

1. **【問1】** 4点×10問=40点

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
○	○	×	×	○	○	×	○	×	○

2. **【問2】** 4点×10問=40点

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
ク	オ	ア	ウ	コ	キ	タ （セ）	セ （タ）	ス	テ

3. **【問3】** 5点×4問=20点

①	板聴協
②	板手サ
③	登通会
④	たまいた委員会